

2024年11月6日(水)  
第9回考古天文学会議



## ●というデザイン

—赤黒円文パレス壺をめぐって—

東海大学文明研究所 特定助手 白川美冬

あいち朝日遺跡ミュージアム  
公式キャラクター アカとクロ

写真：愛知県埋蔵文化財センター2009より引用

## 1. 赤黒円文パレス壺とはなにか ①時期・出土状況

時期：弥生後期前半



頸部・胴部下半が欠損

## 1. 赤黒円文パレス壺とはなにか ②基本となるデザイン

●黒彩円文 12

●赤彩円文 12+1

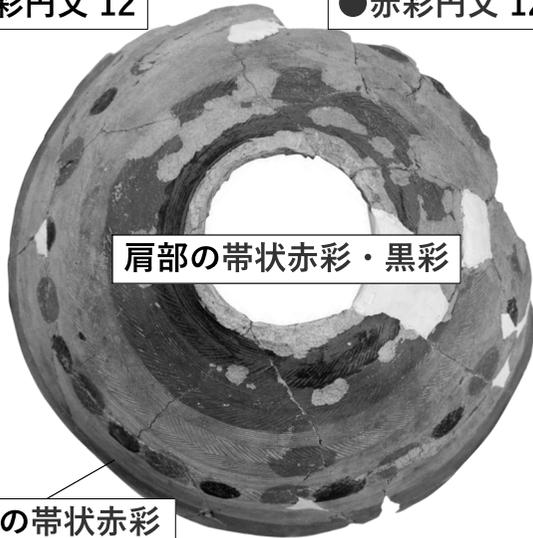


表1 朝日遺跡出土彩色円文のサイズ

	赤丸		黒丸	
	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ
1-上段	2.8	3.9		
1-下段	2.7	2.85	1.65	2.3
2	2.7	3.1	1.95	2.7
3	2.6	3.3	2.5(現存)	1.3(現存)
4	2.3(現存)	2.5(現存)	欠損	欠損
5	2.7	3.2	2.0	2.4
6	2.1(現存)	3.0(現存)	欠損	欠損
7	欠損	欠損	欠損	欠損
8	3.0(現存)	0.8(現存)	2.3	2.2
9	3.1	3.4	1.3(現存)	2.3
10	2.9	2.9	2.15	2.5
11	3.0	2.9	2.1	2.5
12	3.0	2.8	2.1	2.5
完存数	9	9	7	8
完存下段平均値	2.8	3.1	2.0	2.4

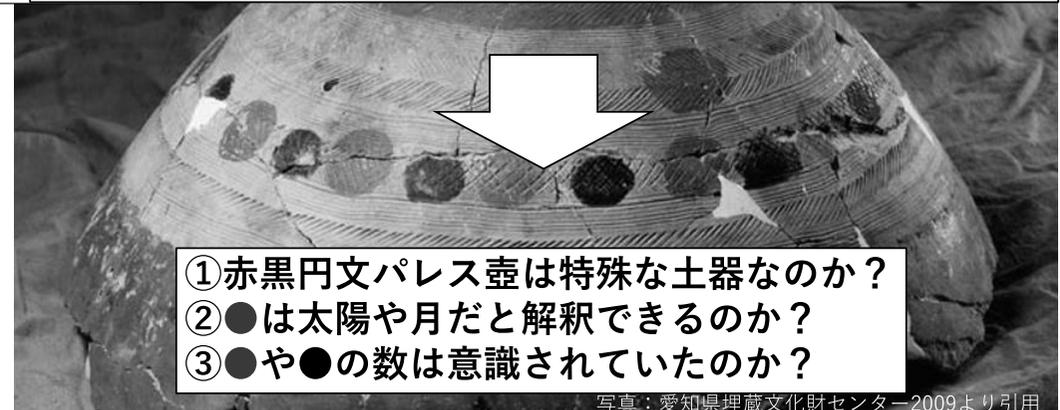
【平均サイズ】

●赤彩円文：2.8×3.1cm

●黒彩円文：2.0×2.4cm

## 2. 北條芳隆の「赤黒円文パレス壺＝弥生時代の暦」仮説

- ①類例のない黒円文が描かれた壺の特殊性と、
- ②上段：●×1、下段：●●計24の数・配置から、
- ③上段：冬至の太陽、下段：一朔望月＝弥生時代の暦と解釈



- ①赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？
- ②●は太陽や月だと解釈できるのか？
- ③●や●の数は意識されていたのか？

写真：愛知県埋蔵文化財センター2009より引用

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ①時期

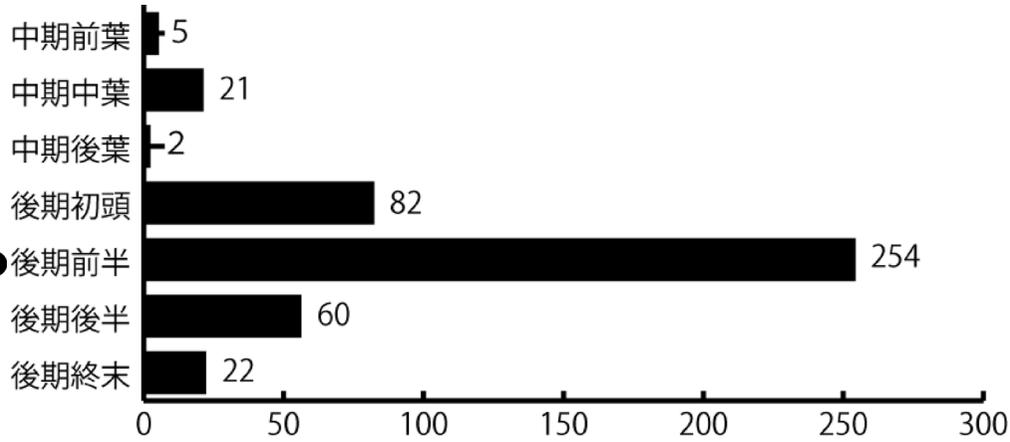


図1 朝日遺跡における弥生時代中期～後期の赤彩土器

赤黒円文パレス壺は赤彩土器が最盛期を迎えた後期前半に帰属

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ②器種

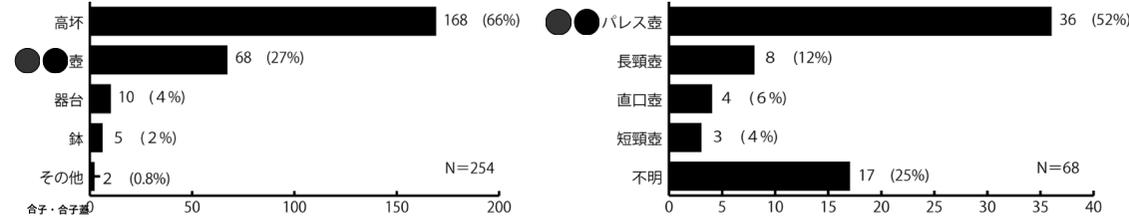


図2 弥生後期前半における赤彩土器の器種構成 (N=254)



図3 弥生後期前半の壺の種類 (N=68)



弥生後期前半の壺は27% パレス壺は壺の52%を占める  
ただし、後期前半のパレス壺は総体的にみると14%

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ③胎土の色

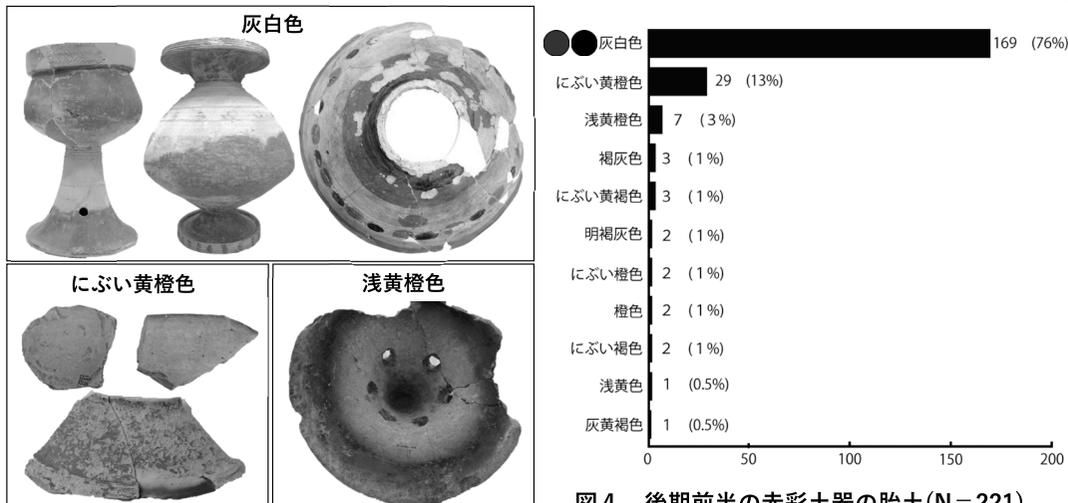


図4 後期前半の赤彩土器の胎土(N=221)

胎土の色はこの時期の基本となる灰白色

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ④サイズ

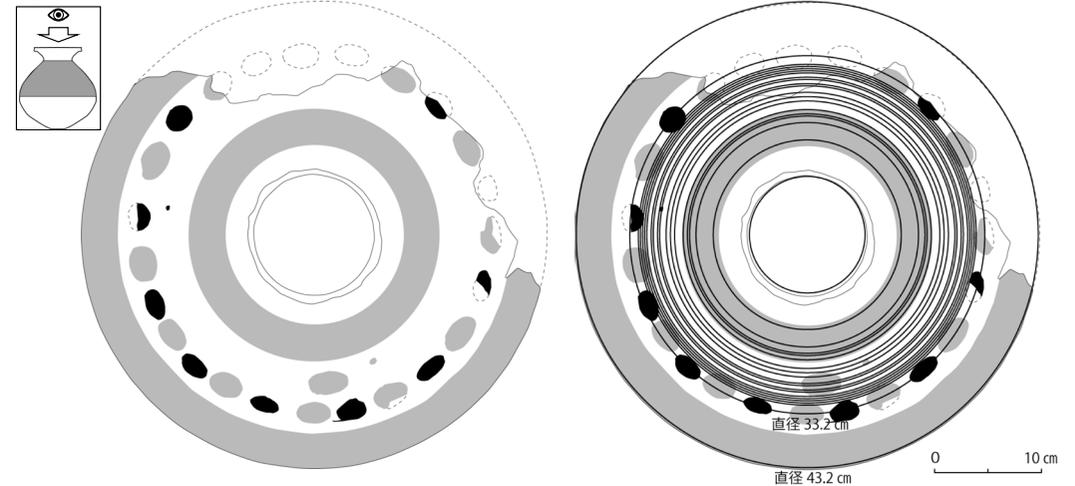


図5 パレス壺の胴部最大径 (N=26)

赤黒円文パレス壺は朝日遺跡出土例の中で最大

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ⑤施文(1)

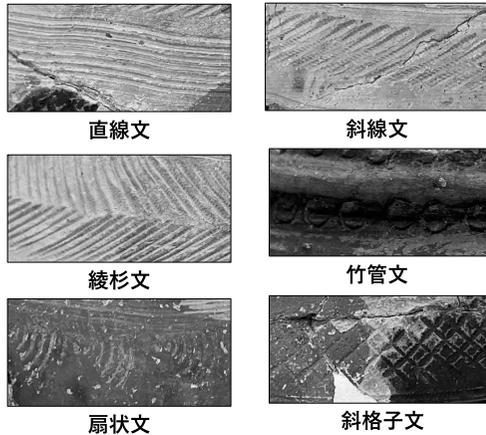
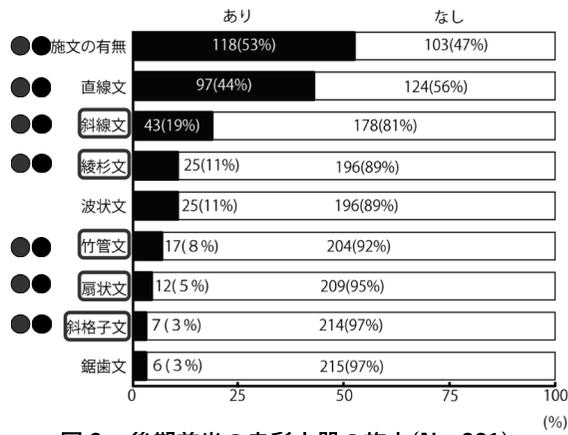


図6 後期前半の赤彩土器の施文(N=221)

図7 赤黒円文パレス壺の施文

斜線文・綾杉文・竹管文・扇状文・斜格子文を持つものは珍しい

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ⑤施文(2)

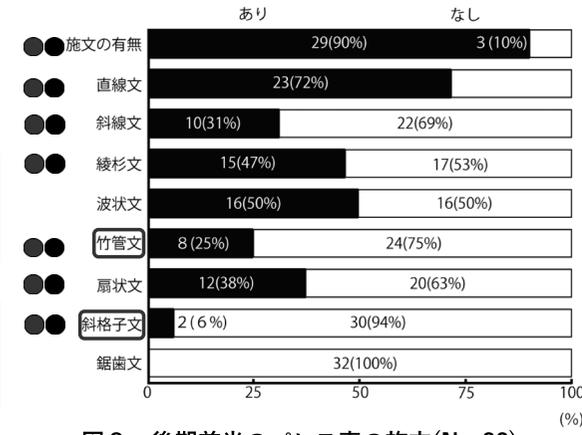
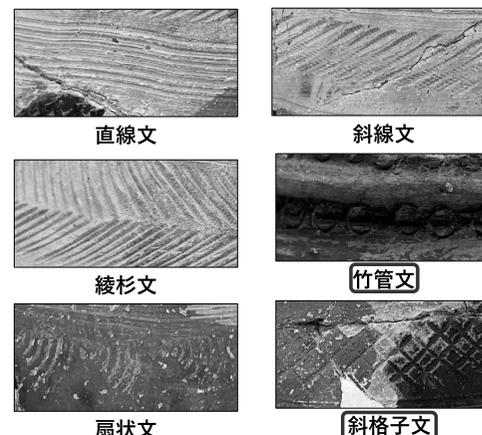


図8 後期前半のパレス壺の施文(N=32)

図7 赤黒円文パレス壺の施文

パレス壺の中でも竹管文・斜格子文は珍しい

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ⑥施文と帯状赤彩

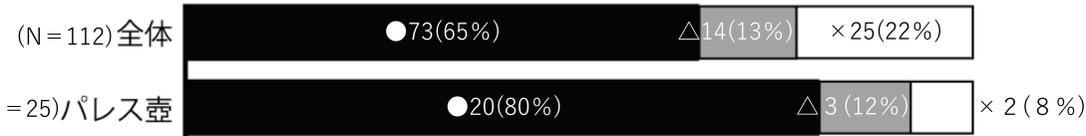


図9 施文と帯状赤彩の関係

施文を避ける部分と避けられない部分を持つ珍しい折衷型

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ⑦帯状赤彩の塗分け

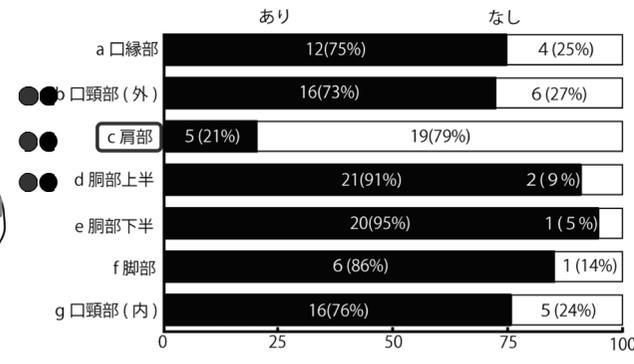
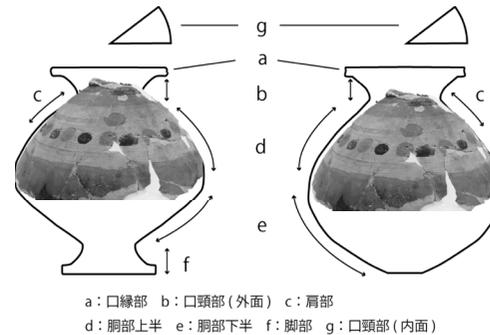


図10 帯状赤彩の塗分け

C: 肩部を帯状に赤彩することはパレス壺の中でも珍しい壺の下半 (ef) は通常べた塗り ⇒ デザイン性の高い箇所を残す意図?

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？ ⑧赤彩絵画

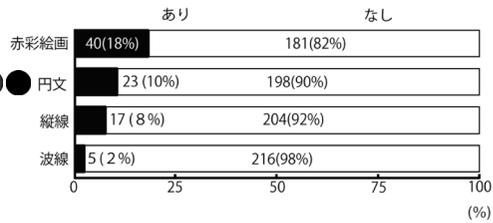


図11 赤彩土器に描かれた赤彩絵画 (N=221)

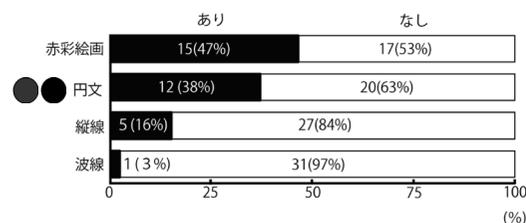
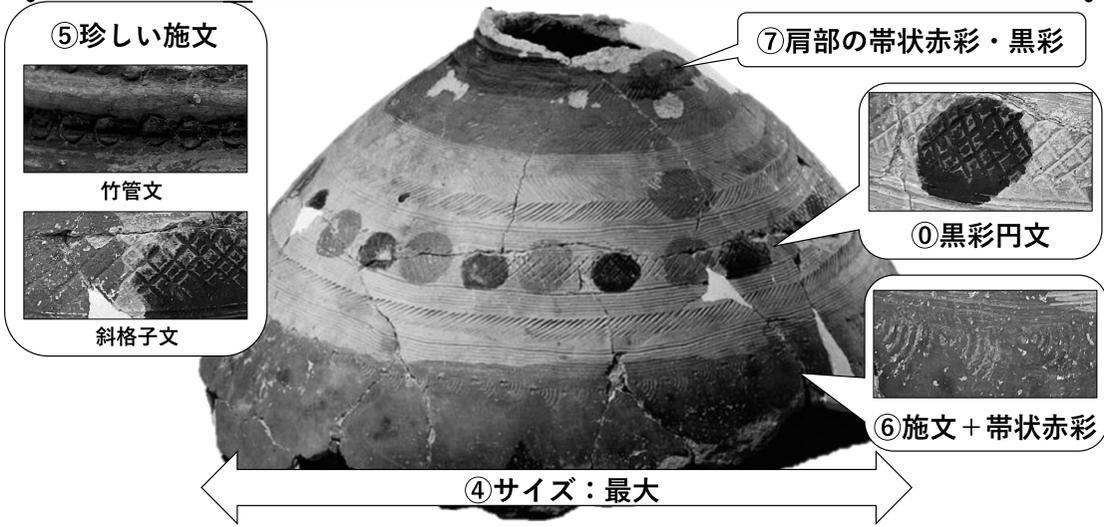


図12 パレス壺に描かれた赤彩絵画 (N=32)



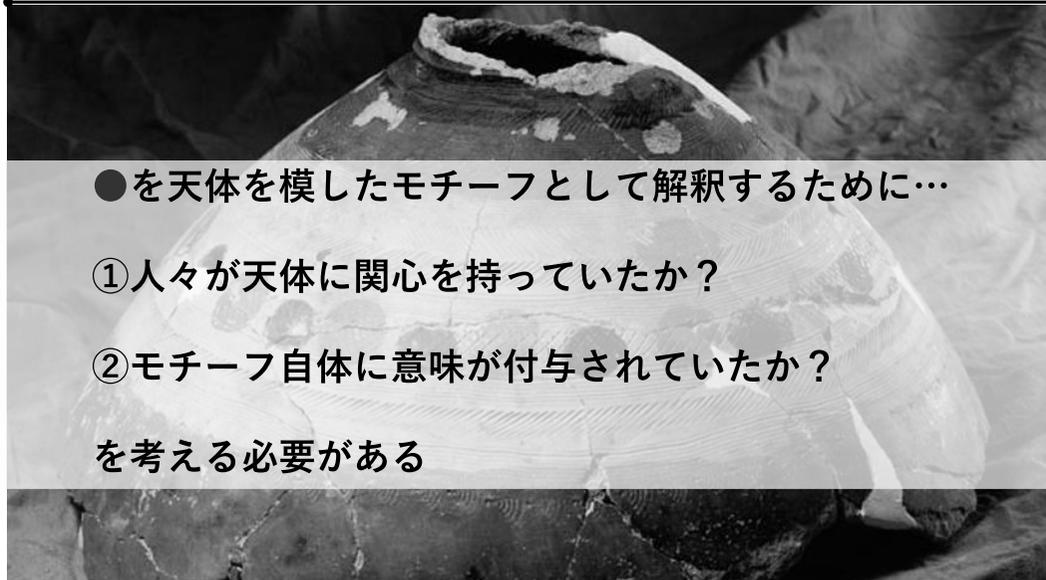
赤彩絵画をもつ赤彩土器は珍しい 円文は10%に描かれる  
パレス壺では38%が保有 ただし、黒彩円文はない

### 3. 赤黒円文パレス壺は特殊な土器なのか？



サイズ・施文・帯状赤彩・赤彩絵画の観点から特殊な土器と判断

### 4. ●は太陽や月だと解釈できるのか？ ①前提として…



### 4. ●は太陽や月だと解釈できるのか？ ①立地

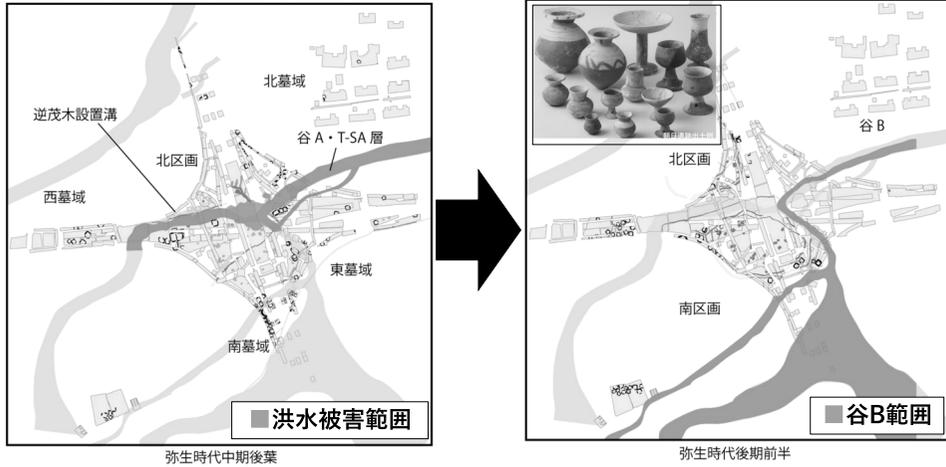
「●=天体」説の前提：天体に関心を持っていたか？



①景観：夏至・冬至の太陽が山頂や岬へと沈む

#### 4. ●は太陽や月だと解釈できるのか? ②気候

「●=天体」説の前提：天体に関心を持っていたか?



弥生時代中期後葉

弥生時代後期前半

②水害：中期末頃に洪水災害が発生⇒後期前半は復興期にあたる

#### 4. ●は太陽だと解釈できるのか? ③赤彩円文の変遷(1)

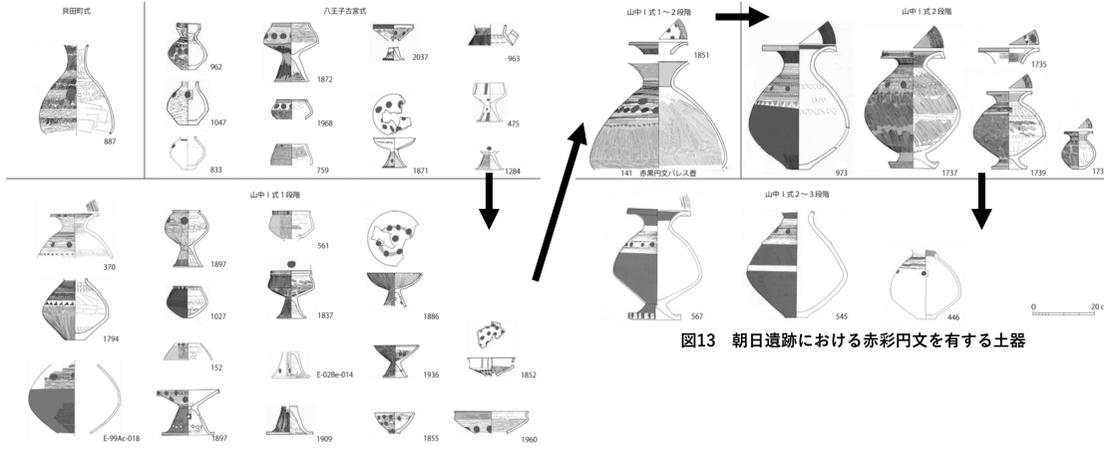
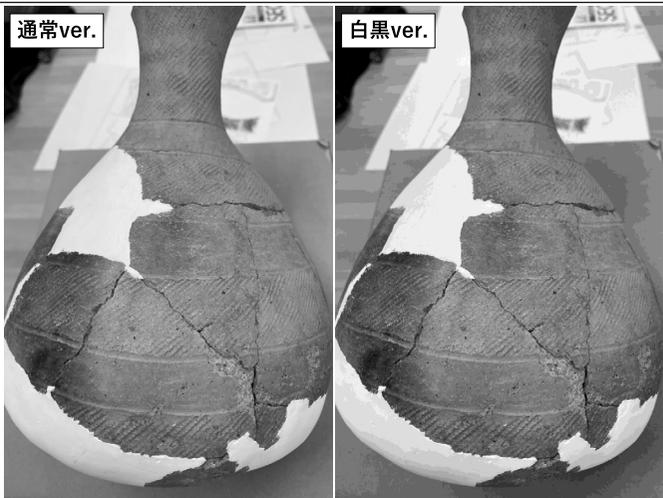


図13 朝日遺跡における赤彩円文を有する土器

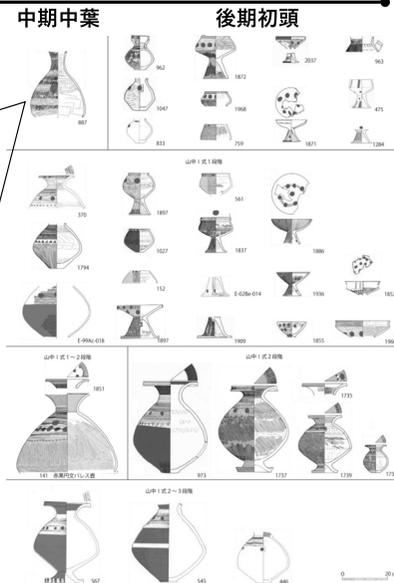
中期中葉に出現(…中期後葉に消滅?…)

後期初頭に再び出現⇒後期前半に流行⇒後期後半：消滅

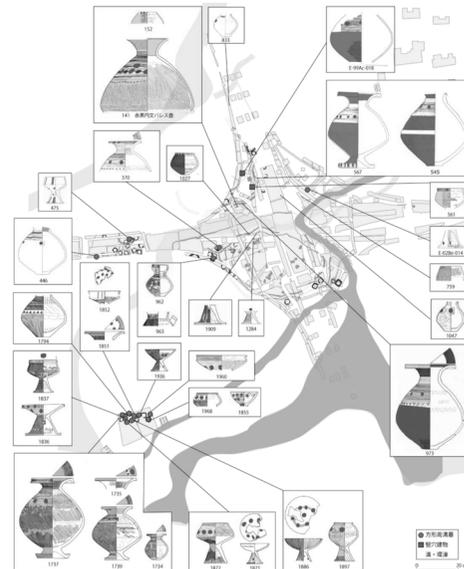
#### 4. ●は太陽だと解釈できるのか? ③赤彩円文の変遷(2)



中期中葉の●との関係は不明



#### 4. ●は太陽だと解釈できるのか? ④赤彩円文の出土状況(1)



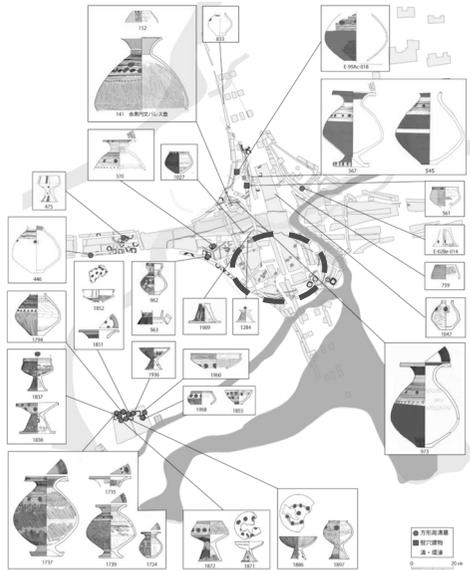
遺物番号	時期	地区	出土地点	器種	種類	円文数
141	山田1式1~2段階	04A区	溝 S02-4層	壺	赤彩円文	溝1・12
152	山田1式1段階	04A区	溝 S02-4層	壺	赤彩円文	溝3
370	山田1式1段階	S2区	方形周溝溝 S2120・121	壺	赤彩円文?	溝3
446	山田1式2~3段階	S1区	方形周溝溝 S2046	壺	赤彩円文?	溝4
475	八王子古瓦式	S1区	方形周溝溝 S2096	壺	赤彩円文?	不明(赤彩)
645	山田1式2~3段階	71区	溝 S096	壺	赤彩円文?	溝6
561	山田1式1段階	05A区	竪穴建物 S315B	壺	赤彩円文	溝12
567	山田1式2~3段階	72区	溝 S036	壺	赤彩円文	溝15
759	八王子古瓦式	04B区	溝 S055D上層	壺	赤彩円文	溝2
833	八王子古瓦式	06区	溝 S0374	壺	赤彩円文?	不明(赤彩)
887	山田町式	06区	溝 S0104上層	壺	赤彩円文	溝1
962	八王子古瓦式	48区	方形周溝溝 S2123	壺	赤彩円文	溝2~・13
963	八王子古瓦式	48区	方形周溝溝 S2123	壺	赤彩円文	溝1

遺物番号	時期	地区	出土地点	器種	種類	円文数
187	山田1式1段階	09区	方形周溝溝 S2342	壺	赤彩円文	不明(赤彩)
1851	山田1式1~2段階	09区	方形周溝溝 S2343	壺	赤彩円文	溝6
1892	山田1式1段階	09区	方形周溝溝 S2343?	壺	赤彩円文	溝11・10
1896	山田1式1段階	09区	方形周溝溝 S2350	壺	赤彩円文?	不明(赤彩)
1871	八王子古瓦式	09区	方形周溝溝 S2344	壺	赤彩円文?	不明(赤彩)
1872	八王子古瓦式	09区	方形周溝溝 S2344	壺	赤彩円文?	溝5
1880	八王子古瓦式	09区	方形周溝溝 S2345	壺	赤彩円文	溝6
1886	山田1式1段階	09区	方形周溝溝 S2345	壺	赤彩円文	溝7
1897	山田1式1段階	09区	方形周溝溝 S2345?	壺	赤彩円文	不明(赤彩)
1909	山田1式1段階	09A区	竪穴建物	壺	赤彩円文?	溝5
1936	山田1式1段階	09区	方形周溝溝 S2347	壺	赤彩円文	不明(赤彩)
1960	山田1式1段階	09区	方形周溝溝 S2349	壺	赤彩円文	溝5
1968	八王子古瓦式	06区	方形周溝溝 S2350	壺	赤彩円文?	溝2
1969	八王子古瓦式	06区	方形周溝溝 S2350	壺	赤彩円文	溝15
2097	八王子古瓦式	02B区	方形周溝溝 S201	壺	赤彩円文	溝4・2
E-029a-014	山田1式1段階	02B区	方形周溝溝 S201	壺	赤彩円文	溝3
E-99Ac-018	山田1式1段階	99A区	竪穴建物 SB17	壺	赤彩円文	溝3

● 方形周溝墓 70% (26/37)  
 ■ 竪穴建物 5% (2/37)  
 溝や環濠 21% (8/37)  
 不明 4% (1/37)

4. ●は太陽だと解釈できるのか? ④赤彩円文の出土状況(2)



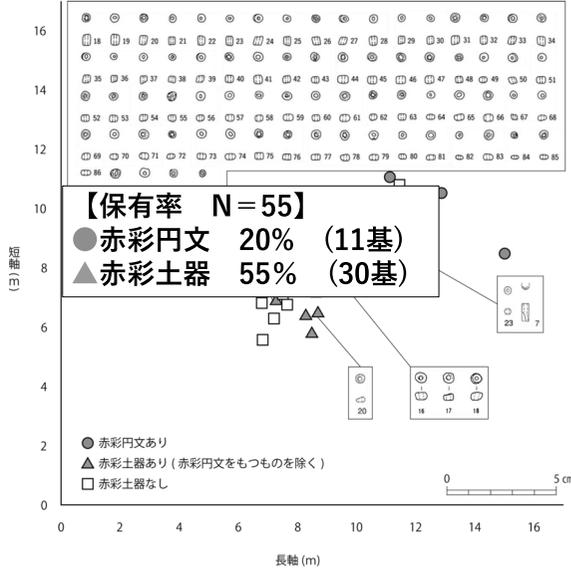
- 方形周溝墓 70% (26/37)
- 竪穴建物 5% (2/37)
- 溝や環濠 21% (8/37)
- 不明 4% (1/37)

**【結果】**  
 方形周溝墓からの出土が多い  
 北区画の竪穴建物から出土  
 南区画の竪穴建物にはない

▼

赤彩円文は非日常的なモチーフ?  
 赤彩円文というモチーフが  
 意味を持っている可能性

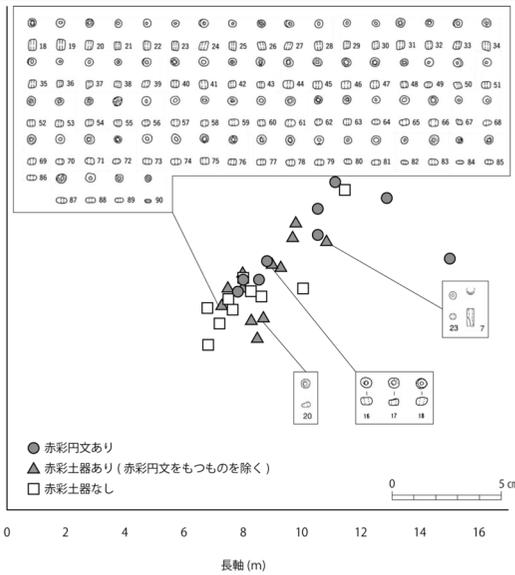
4. ●は太陽だと解釈できるのか? ⑤赤彩円文と方形周溝墓(1)



**【保有率 N=55】**  
 ● 赤彩円文 20% (11基)  
 ▲ 赤彩土器 55% (30基)

遺跡番号	長軸 (m)	短軸 (m)	円文の有無	土器	高床	竪穴	周溝	環濠	その他	赤彩円文の有無	赤彩土器の有無
E-90Ac-018	1.5	1.5	●	○							
E-90Ac-019	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-020	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-021	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-022	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-023	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-024	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-025	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-026	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-027	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-028	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-029	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-030	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-031	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-032	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-033	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-034	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-035	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-036	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-037	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-038	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-039	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-040	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-041	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-042	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-043	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-044	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-045	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-046	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-047	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-048	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-049	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-050	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-051	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-052	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-053	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-054	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-055	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-056	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-057	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-058	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-059	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-060	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-061	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-062	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-063	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-064	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-065	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-066	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-067	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-068	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-069	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-070	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-071	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-072	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-073	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-074	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-075	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-076	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-077	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-078	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-079	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-080	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-081	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-082	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-083	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-084	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-085	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-086	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-087	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-088	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-089	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-090	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-091	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-092	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-093	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-094	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-095	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-096	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-097	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-098	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-099	1.5	1.5	○	○							
E-90Ac-100	1.5	1.5	○	○							

4. ●は太陽だと解釈できるのか? ⑤赤彩円文と方形周溝墓(2)



**【墳丘規模の平均 N=29】**  
 ● 赤彩円文 10.2×8.9m (10基)  
 ▲ 赤彩土器 8.7×7.8m (9基)  
 □ なし 8.2×7.3m (10基)

**【結果】**  
 赤彩円文土器をもつ墓は少ない  
 赤彩円文をもつ墓は大きい

▼

赤彩円文は非日常的なモチーフ?  
 赤彩円文というモチーフが  
 意味を持っている可能性

4. ●は太陽だと解釈できるのか?

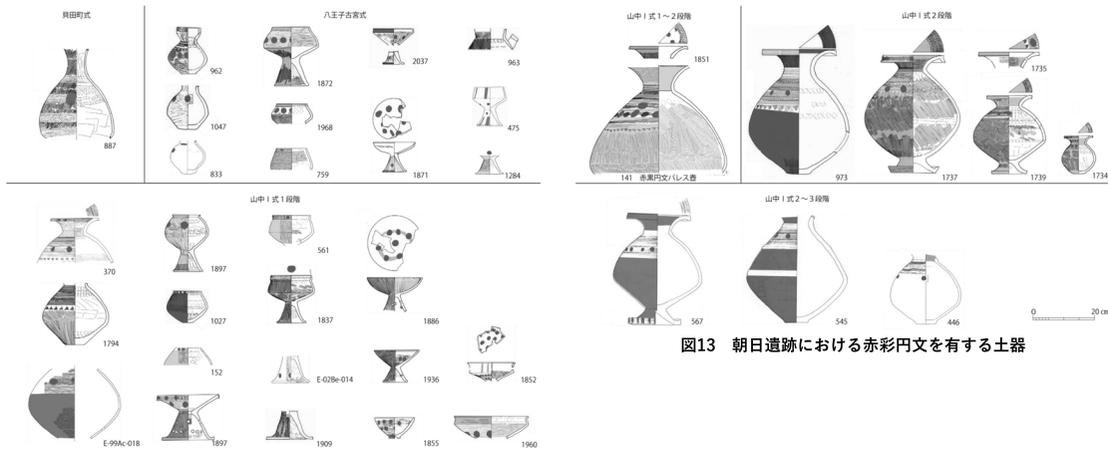


図13 朝日遺跡における赤彩円文を有する土器

- ①人々が太陽に関心を持ちやすい環境…立地・気候
- ②モチーフ自体に意味が付与されていた可能性…分布・墓

4. ●は太陽や月だと解釈できるのか? ⑥赤彩円文と鳥

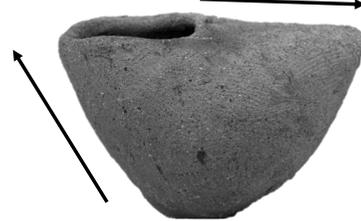


【朝日遺跡の鳥形土製品の特徴】

① 椀状容器を形成⇒側面を繋ぎ中空に内面は粗雑



② 刷毛目調整 羽の表現か?



頭部側から内面をみる

4. ●は太陽や月だと解釈できるのか? ⑦羽根尾堰ノ上遺跡



【時期】 弥生中期後葉 (宮ノ台式)

【特徴】

- ① 8~9本の赤線
- ② 赤線の中に3~4つの赤円
- ③ 鶏の肉垂れのような頸部の突起 = 鶏形土製品



4. ●は太陽や月だと解釈できるのか? ⑧ニワトリ

【弥生時代に確認された鶏の骨】

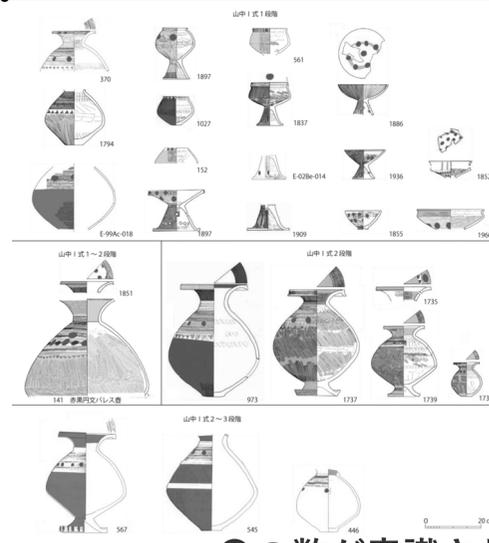
- ① 朝日遺跡 (愛知県) 弥生後期
- ② 唐古・鍵遺跡 (奈良県) 弥生中期
- ③ 宮ノ下遺跡 (大阪府) 弥生中期末~古墳中期
- ④ 塚崎東畑遺跡 (福岡県) 弥生中期~後期
- ⑤ 酒見貝塚 (福岡県) 弥生後期
- ⑥ 唐神貝塚 (長崎県) 弥生中期~後期
- ⑦ 原の辻遺跡 (長崎県) 弥生中期~後期



89A区ニワトリ?形土製品

弥生時代後期前半

5. ●の数は意識されていたのか?



赤彩円文の数はバラバラ  
偶数・奇数で偏る傾向もない

遺物番号	時期	器種	種類	円文数
141	山中1式1~2段階	壺	赤円文 黒円文	赤1・12 黒12
152	山中1式1段階	高杯	赤円文	赤3~
370	山中1式1段階	壺	赤円文?	赤3
446	山中1式2~3段階	壺	赤円文?	赤4~
561	山中1式1段階	高杯	赤円文	赤12~
567	山中1式2~3段階	壺	赤円文	赤15
973	山中1式2段階	壺	赤円文	赤3~
1794	山中1式1段階	壺	赤円文	赤9
1836	山中1式1段階	器台	赤円文	不明(未実見)
1852	山中1式1段階	高杯	赤円文	赤11・10
1855	山中1式1段階	高杯	赤円文?	不明(未実見)
1886	山中1式1段階	高杯	赤円文	赤7
1897	山中1式1段階	高杯	赤円文	不明(未実見)
1909	山中1式1段階	高杯	赤円文	赤6~
1960	山中1式1段階	高杯	赤円文	赤5~
E-02Be-014	山中1式1段階	高杯	赤円文	赤3~
E-99Ac-018	山中1式1段階	壺	赤円文	赤3~

●の数が意識されていたとは言えない

## 6. 北條芳隆の「赤黒円文パレス壺＝弥生時代の暦」仮説

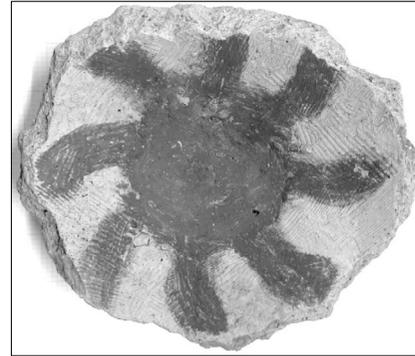
- ①類例のない黒円文が描かれた壺の特殊性と、
- ②上段：●×1、下段：●●計24の数・配置から、
- ③上段：冬至の太陽、下段：一朔望月＝弥生時代の暦と解釈

- ①赤黒円文パレス壺は特殊な土器●
- ②●は太陽のモチーフである可能性はある○
- ③●の数は意識されていたかはわからない▲

### 【結論】

非常に特殊な土器であり、太陽をモチーフとした可能性はあるが、暦を描いたか現時点ではわからない

## 補足：朝日遺跡未報告資料の共有



【時期】 弥生後期前半？  
(八王子古宮式～山中Ⅰ式1段階?)

### 【特徴】

- ①中心に1つの赤円
- ②反時計回りに派生する8本の線

【類例】 中心から派生する線を描く類例

島根県矢野遺跡  
(弥生前期・壺)  
時計回りに線を描く

